

平成 28 年 4 月 28 日

自動車局

タカタ製エアバッグ・インフレーターに係るリコールの更なる改修促進について

～リコール対象車をご使用の皆様へ、国土交通省からのお知らせ～

タカタ製エアバッグ・インフレーターに係るリコールについては、平成21年以降に届出され、その対象台数は1,260万台に達しており、現在のリコールの改修状況は3月末時点で54%となっています。

これまでも、国土交通省としては、自動車メーカー及びタカタに対して、早急な改修を指導するとともに、未改修車両のユーザーに対し、車検証交付時に警告文を交付しております。

一方、本年3月31日、米国において2002年製のタカタ製エアバッグ・インフレーターを搭載した車両において事故時にエアバッグが異常展開し、運転手が死亡する事故が発生しました。

このような状況を踏まえ、更にタカタ製エアバッグ・インフレーターの改修を促進するため、以下により、国土交通省としても未改修車両のユーザーに対して、ダイレクトメールを送付することといたします。

併せて、自動車メーカーによる改修の取組のみでは改修を実施していないユーザーの一部に対して、ユーザーの意識調査を兼ねて、国土交通省職員による個別宅への訪問を実施しております。

<ダイレクトメールの送付の概要>

【送付の対象範囲】 米国等において死亡事故等の原因とされている運転席側タカタ製エアバッグ・インフレーターであって、以下のリコールの未改修車両

届出番号	届出者	対象台数	未実施台数
国3456	日産自動車(株)	104,905台	5,365台
国3471	本田技研工業(株)	48,190台	13,421台
国3474	トヨタ自動車(株)	40,337台	5,567台
国3475	ダイハツ工業(株)	27,571台	5,147台
国3571	本田技研工業(株)	13,702台	5,552台
外2114	HONDA AUTOMOBILE (THAILAND) CO.,LTD.	22,607台	1,550台
合計		257,312台	36,602台

【送付の内容】 自動車メーカーと国土交通省の連名の封筒により、自動車メーカーからのお知らせとともに、別紙の国土交通省からのお知らせを同封して送付

【発送時期】 関係自動車メーカーにおいて準備が整い次第、順次送付

問い合わせ先:

国土交通省自動車局審査・リコール課 佐橋、塚田

TEL:03-5253-8111 (内線 42351、42363)

タカタ製エアバッグのリコール対象車をご使用の皆様へのお知らせ

～ 早急にエアバッグの無償改修作業を受けて下さい ～

あなたの自動車にはタカタ製エアバッグが搭載されており、不具合が発生する可能性があるため、道路運送車両法に基づくリコール（無償改修）の対象となっています。

このエアバッグの不具合は、エアバッグが作動する際に、内部の部品が破損してその破片が飛び散り、それによって乗員が怪我をしたり、出火したりするおそれがあるというものです。

米国等においては、これまで関連する事故で少なくとも8人が死亡しています。日本国内においても、6件の事故が確認されており、昨年10月には、リコールの改修が終わっていなかった車両において負傷事故が発生しています。

リコールの改修を受けないまま車両を使用していると、ご自身だけでなく、同乗者に対しても重大な被害を与えるおそれがありますので、早急に改修を受けてください。なお、改修は無償です。

改修は、自動車メーカーの販売店（ディーラー）において実施しています。自動車メーカーからのダイレクトメールに記載された販売店等に連絡し、速やかに入庫の手配をして下さい。

平成28年5月

国土交通省自動車局